

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	270	傷痍軍人関係経費	01	01	一般会計
			03	03	民生費
基本施策	7	老後の生活や低所得者の自立を支える	01	01	社会福祉費
			01	01	社会福祉総務費
担当部課名	伊賀支所 健康福祉課		105	105	傷痍軍人関係経費
作成者氏名	福永 保	連絡先	0595-45-9105	01	傷痍軍人関係経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	傷痍軍人会会員・妻の会会員	傷痍軍人会会員の福祉向上を図り、福利厚生、健康増進等を図る
本年度事業内容	阿山郡傷痍軍人会として、事業を展開していたが、永眠され旧町村で該当者が無くなったこともあり、各支部別に補助金を交付する事となった。県への負担金を納付する為の補助金であり、年齢的にも活発な活動は出来ない状況である。	
開始年度	平成 16 年度	終了年度 平成 年度
根拠法令・要綱等		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	
人件費合計(A)	720	720	0
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	270	14	0
委託料			
補助金	15	14	
その他			
合計(A+B)	990	734	0
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	990	734	0
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
傷痍軍人会運営補助金	円	15000	13500				
活動参加人員及び割合	%	100	100				

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
事業実績報告書及び決算報告書	事業実施内容に国・県・市の実施事業への参加状況	円	15,000 目標 ()	13,500	
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成18年度より本課で一本化となる事業の多い中、支部別に活動補助金の交付を受けることとなって、会員の高齢化と減数が進み事業実施することは難しい状況である。県への負担金等を精査し、補助金の交付方法を見直す必要があると思われる。

評価	必要性	3	傷痍軍人会の実情を見直す時期である	総合評価
	有効性	3		C
	達成度	3		
	効率性	3		